




周りに気付き、「優しい」気持ちで

2月3日の「節分」、4日の「立春」と、暦の上では春を迎えます。新型コロナウイルス感染症が爆発的に拡大しています。一段と気持ちを引き締め、一人ひとりが感染予防の徹底し、学校でクラスターが起きないよう「学校に入れない」ことに力を入れているところです。

御家庭におかれる感染拡大防止の御理解・御協力に対しまして、感謝申し上げます。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

このような状況の中に、金子みすゞさんの「つもった雪」を紹介します。



「つもった雪」
金子みすゞ

上の雪
さむいかな。
つめたい月がさしていて。

下の雪
重かるな。
何百人ものせていて。

中の雪
さみしかろうな。
空も地面も見えないで。

作者の金子さんは、上の雪には「さむいだろうな」、下の雪は「重いだろうな」と呼びかけて、労わっています。上の雪や下の雪のつらさには、気づく人も多いでしょうけれど、中の雪、空も地面も見ることができないさみしさには、なかなか気づけないものです。中の雪は「さみしかろう」と。そんな中の雪にまでも温かな言葉をかけているところ、目に見えないところまでも、そっと思いを寄せています。つまり、上・中・下の3層のそれぞれの雪に、深い思いやりの気持ちを寄せる作者の「優しさ」が伝わってきます。作者の金子さんのように、自分の周りにあるものに気が付き、優しい気持ちを向けたいと思うところです。

この作品に込められた「優しさ」を感じ、行動にうつす「玄海っ子」の素晴らしさが、こんな時だからこそ、さらに広がるにちがいないと楽しみにしています。

給食週間

1月24日から30日は、全国学校給食週間でした。子供たちの食生活を取り巻く環境が大きく変化し、健康状態について懸念される点が多く見られる今日、学校給食は子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割を果たしています。学校給食週間では、学校給食の意義や役割について、理解を深め関心を高める取組がなされています。

本校では、給食委員会による放送、「給食ができるまで」「地産地消（清水さんの大豆）」「郷土料理」のVTR、絵本読み聞かせ、感謝の手紙などを通して「当たり前」のようにいただいている給食について学びました。安全・安心、そしてとてもおいしく愛情いっぱいの給食を作ってくださっている方々の思いを感じ、「ありがとうございます」の心を膨らませました。



1年生から調理員さんへの手紙の一部

2月の主な行事予定

※状況によって変更することもあります

<p>2日（水）オリンピック・パラリンピック 心に残るレガシー展示（～7日）</p> <p>4日（金）委員会活動【4～6年】</p> <p>7日（月）チャレンジ玄海Ⅲ （13日まで）</p> <p>11日（金）建国記念の日</p> <p>21日（月）金融教室【6年】</p> <p>23日（水）天皇誕生日</p> <p>25日（金）クラブ活動【4～6年】 1年間の振り返り</p>	<p>●感染予防による中止・延期の行事予定</p> <p>4日（金）小学校入学説明会</p> <p>10日（木）学校の日（参観・懇談）</p> <p>18日（金）感謝の会【6年】</p> <p>24日（木）さつき松原保全活動【5・6年】</p> <p>26日（土）土曜授業</p> <p>G Tを招いた教育活動 ストーリーテリング・ほしむし 書写指導</p>
--	---

今年度最後の「チャレンジ玄海Ⅲ」です。

回を重ねるごとに、提出率・目標達成率が上がり、習慣ができてきています。学習意欲や粘り強く課題に取り組む態度など、学習習慣の確立は、小学校の低・中学年の時期が特に重要で、「するのが『当たり前』」としたいところです。

低学年は自分で、中学年は最後まで集中して、高学年は自分の学習に向かう力で、目標達成が一層高まるよう、御家庭でも励ましや確認をお願いします。

終了後、「認定テスト」を行い、自分の伸びの実感「やればできる」につないでいきます。

